

2021年度 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ 第2戦 第15回 白馬クリテリウムラウンド 大会要項

ver.210619

主催 日本学生自転車競技連盟
 共催 長野県自転車競技連盟
 主管 長野県自転車競技連盟
 後援 長野県教育委員会 白馬村 白馬村教育委員会 白馬村飯森区 飯森あずみの会
 白馬五竜観光協会
 協賛 JA 全農長野 ローソン神城店 白馬五竜&47索道協議会 南信ヤクルト販売
 北陸コカ・コーラボトリング株式会社 トヨタカローラ長野株式会社

大会日程 2021年7月17日(土)

11:00	受付(ゼッケン配布、欠場確認)、試走~11:40まで			
11:50	開会式(選手集合なし・アナウンスで)			
12:00	男子	クラス3-A組	(8周・12.8km)	ポイントレース方式
12:25		クラス3-B組	(8周・12.8km)	ポイントレース方式
12:50		クラス3-C組	(8周・12.8km)	ポイントレース方式
13:15		クラス3-D組	(8周・12.8km)	ポイントレース方式
13:40	女子		(8周・12.8km)	ポイントレース方式
14:10	男子	クラス2-A組	(16周・25.6km)	ポイントレース方式
15:00	男子	クラス2-B組	(16周・25.6km)	ポイントレース方式
15:50	男子	クラス1	(24周・38.4km)	ポイントレース方式
17:00	第一日表彰式			

2021年7月18日(日)

8:00	男子	クラス3-A組	(20分+3周回)	ロードレース方式
8:30		クラス3-B組	(20分+3周回)	ロードレース方式
9:00		クラス3-C組	(20分+3周回)	ロードレース方式
9:30		クラス3-D組	(20分+3周回)	ロードレース方式
10:00	女子		(20分+3周回)	ロードレース方式
10:30	男子	クラス2-A組	(35分+3周回)	ロードレース方式
11:15	男子	クラス2-B組	(35分+3周回)	ロードレース方式
12:35	男子	クラス1	(50分+3周回)	ロードレース方式
14:00	第二日表彰式・閉会式			

注：エントリー状況により距離/時間は変更となる場合があります。

会場 長野県北安曇野郡白馬村飯森 特設周回コース 1周回:1.6km 標高差:1.5m

大会主旨 本大会は、当年度日本学生自転車競技連盟に登録した学生選手、社会人、およびジュニア選手によるクリテリウム競技会優勝者を決めるとともに、学生自転車競技水準向上と、開催地域におけるサイクルスポーツの振興に寄与することを目的とする。

競技種目 クリテリウム

参加資格 1. 当年度に有効な(公財)日本自転車競技連盟登録競技者、または、UCI加盟国内連盟競技者ライセンス保持者であること。

2. RCSポイント対象者は、日本学生自転車競技連盟加盟校の登記選手とする。

クラス1	40名	学連登記選手	クラス1
		クラブチーム	実業団クラスタ P または E 1 の選手、同相当と主催者が認める者
クラス2	80名	学連登記選手	クラス2
		クラブチーム	実業団クラスタ E 2 の選手、同相当と主催者が認める者
		高校生	全国大会で入賞経験のある選手
クラス3	160名	学連登記選手	クラス3
		クラブチーム	実業団 E クラスタ 3 の選手、同相当と主催者が認める者
		高校生	クラス2 以外の選手
女子	40名	JCF 登録女子競技者	

3. 別途本連盟より発表の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」を順守し、その遂行に協力し審判・感染対策委員及び総務委員の指示に従うことを参加条件とする。当連盟ガイドラインを順守せず、その遂行に協力を拒む場合、および当日の体調が新型コロナ罹患を疑われる場合には、それが故意であるかないかに関わらず、大会参加・会場への入場を認めない。尚、参加申込にあたっては、本大会参加に伴って万が一生じた如何なる不利益・損害も参加者本人の責任に帰する事を承諾し、当連盟ガイドラインのみならず、所属校・居住地行政などの指針を熟慮のうえ参加可否を判断すること。

4. 尚、本大会参加選手並びにチームスタッフについては、PCR検査を受けて大会当日までに陰性もしくは低リスクであることを当連盟まで報告することを参加条件とする。本大会開催当日までに報告がない場合はその選手並びにチームスタッフの参加を認めない。PCR検査の結果報告の方法についての詳細は別途発表

するコミュニケを参照すること。また、参加選手並びにチームスタッフは、当連盟の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿って大会開催14日前からの体調・体温の記録を各自記録しておくこと。当連盟から当該データの提出を求められた際には速やかに提出できるようにすること。

- 参加申込
1. 参加を希望する選手は学校、チーム単位で所定の様式にて6月28日(月)までに日本学生自転車競技連盟宛に申し込むこと。エントリー専用電子メールアドレス(jicf.rcs.entry@gmail.com)への到着を以て参加申込の正式受領とするが、同一内容を郵送もしくはFAXにて事務局宛、期限内に送付する事。申込書式はJICFウェブサイトより入手できる。締め切り後、受付完了者リストを本連盟webサイトに発表するので、各自受付済みであることを確認のこと。なお、大会当日受付でのライセンスチェックを行わないので、選手全員の一名分ずつのライセンスの写真画像データまたはスキャン画像データをエントリー用紙に添付すること。ライセンスが申請中の場合は、申請中であることを証明する書類のデータを添付すること。
 2. 参加料は学連登記選手1名につき2日間6,000円、それ以外の競技者は1名につき2日間8,000円とする。2日間出場しない(どちらか1日のみ)場合も同額とする。また、すべての選手に指定宿舍利用を参加の条件とする(申込書は別添のとおり)。不都合がある場合は事前に事務局に確認すること。白馬五竜観光協会からの回答がなく宿泊場所が確定しない場合は、少なくとも大会開催7日前までに必ず本連盟事務局までメール等によりその旨連絡すること。連絡がなく、指定宿舍の利用がない場合は、エントリーを取り消す場合がある。但し、指定宿舍利用での宿泊をしない場合は、その旨、事前に学生自転車競技連盟事務局に問い合わせ・申告し、必ず了解を得ることと同時に大会開催協力金として1名につき3,000円を参加料に加えて下記口座へ振り込むこと。なお、競技者登録住所が長野県もしくは新潟県内、大会会場近住(大会会場より20km以内)の者についてはこの限りではない。
 3. 参加料の送金は銀行口座振込とする。送金名義人について、振込元に大会コード名「0717」と、学校単位の場合は学校名を、個人参加については参加者名が分かるように記入すること。
振込口座 長野県労働金庫(ろうぎん) 諏訪湖支店 普通 9687370 口座名 日本学生自転車競技連盟
 4. 一旦入金された参加料は如何なる理由があるうとも返金しない。但し、新型コロナ関連の影響で本大会の開催を当連盟が中止した場合には、大会開催に要した費用を差し引いた金額を銀行振込で返金する。返金用の銀行口座をエントリー用紙に記入すること。また、上記の参加資格にあるように当日の体調不良や新型コロナ対策の履行を妨げることにより参加不可の判断を下された場合には参加料は返却しない。
 5. 尚、本大会における欠場については、理由を問わず(怪我等の正当事由がない場合でも)ペナルティを課さないこととする。ただし、必ず事前に事務局(jicf@remus.dti.ne.jp)まで電子メールで欠場の連絡をすること。また、当日の発熱等、体調不良により欠場する場合は、受付開始までに学連携帯090-2207-2369へ必ず連絡をし、事務局までメールをすること。なお、欠場の場合は参加料は返却しない。
- 会場入場
1. 本大会は無観客大会とする。また、大会に来場する全ての選手、チームスタッフ、メディア関係者、その他の関係者はPCR検査を受け、当日に陰性もしくは低リスクであることを当連盟に報告することを大会開催エリアへの入場の条件とする。当日までに陰性もしくは低リスクであることを証明することができない場合は、そのチームスタッフ、メディア関係者、その他の関係者の入場は一切認めない。詳細については別途発表するコミュニケを参照すること。
 2. チームスタッフについては大会開催エリアへの入場者数を抑えてなるべく三密状態を避けるため、選手以外の方がスタッフとなる場合には、選手1名につきスタッフ1名を上限として会場への入場を許可する。尚、監督とコーチはスタッフの合計人数に含まれる。また、チームスタッフの選手以外の全員の氏名をエントリー用紙内に記入すること。氏名の記入がない場合には、大会開催エリア内への入場を許可しない。
 3. チームスタッフは出場選手と同様に当連盟の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿って大会開催14日前からの体調・体温の記録を各自記録しておくこと。当連盟から当該データの提出を求められた際には速やかに提出できるようにすること。エントリー用紙に記入した来場予定のチームスタッフの氏名を変更する場合は、大会開催3日前の7月14日(水)22時までには当連盟事務局宛てに変更後のエントリー用紙をメールで送ること。これ以降のスタッフの変更・追加は認めない。尚、変更後のスタッフの体調・体温についても大会開催14日前からの記録を同様に提出可能にすること及びPCR検査を受けて大会当日までに陰性もしくは低リスクであることを報告することを条件とする。
 4. メディア関係者は、来場する場合、当連盟HPより取材申請書と体調管理シートを入手し、大会開催4日前の24時までには取材申請書をメールで事務局宛へ提出ください。また、選手の参加資格3.にありますように当連盟の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿って、必要な情報に関する書類の提出などにご協力いただくことを原則とします。なお、体調管理シートに大会開催14日前からの体調・体温についての記録を記入して大会当日に大会本部に提出して頂く必要があるとともに、PCR検査を受けて大会当日に陰性もしくは低リスクであることを証明することができるようにすることが必要です。証明することができない場合は、競技場内への入場をお断り申し上げます。選手及び競技役員の方の安全のためご理解ください。
- 選手受付
1. ライセンスコントロールは事前にデータ上で行い、大会受付の現場では行わない。別途コミュニケ発表の受付場所にてゼッケンを受け取る。この時点で、招集の代わりとするので欠場する場合は該当する選手の氏名を大会受付まで申し出ること。
 2. 本大会は出走前の出走サインは行わない。出走前のバイクチェックについては、各自必要と思われる選手はバイクチェックを受けることができる。マスクを着用、決められた間隔をあけて順番を待ち、自転車器材については基本的に選手本人が取り扱うものとし、審判は自転車器材等には触らないことを基本とする。レース終了後に上位者およびランダムサンプリングによりバイクチェックを行うことがある。器材に関する規則違反が明らかになった場合、レース終了後であっても、失格とする。詳細は別途発表するコミュニケにて確認すること。

3. 正当な理由なく前項の規定を履行できない選手は、参加することは出来ない。
- 賞典 1. 第1日目及び第2日目各クラス各組の優勝者に賞状・賞品、第2～3位に賞状・賞品、男子は第4～8位に賞状。副賞別途。
2. 2日間の総合成績の優勝者に賞状・賞品、第2～3位に賞状・賞品、副賞別途。(クラス1の選手で2日間完走した者のうち、着順の合計の少ない順、同数の場合1日目のポイント合計の多い順、それも同数の場合2日目の着順の上位順による)
3. 第1日目及び第2日目終了時点でのシリーズ総合成績第1位には、リーダーズジャージを授与する。
4. 両日のクラス2の各組の第1位はクラス1に昇格する。また、両日のクラス3の各組の上位10%は、クラス2に昇格する。(詳細は下記特別規則参照)
- 式典 開会式・閉会式は行わず、表彰式のみ行う。上位3位以内を対象とし、時程表に従い、表彰式を行う。
- 事故措置 1. 競技中発生した事故等について、主催者にて応急処置の範囲の体制は準備するが、以降は各自の責任と費用負担において対応のこと。
2. 各選手は、各自の責任において障害保険に加入し、健康保険証を必ず持参すること。
- 競技規則 JCF 競技規則による他、詳細は本大会特別規則を定め適用する。
- 事務局 日本学生自転車競技連盟 E-mail: jicf@remus.dti.ne.jp URL: https://jicf.info/
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 ジャパンスポーツオリンピックスクエア 408
Tel 090-2207-2369 (兼当日緊急連絡先) Fax 03-6804-2329

特別規則

第1条 (競技)

1. 第1日目は、ポイントレース方式とし、完走周回数と、中間スプリントで与えられる得点を基に最終順位を決定する。周回数において同等の場合は、得点の多寡による。周回、得点において同等の場合は、中間スプリントの勝数による。以上においても同等の場合は、最終スプリントの順位による。中間スプリントはゴールから逆算して残り3周毎に行うが、スタート直後の1・2周目には中間スプリントは設けない。中間スプリントの得点としてフィニッシュラインを通過した先頭から順に5点、3点、2点を与える。最終ゴールは上位10選手に、15, 12, 10, 8, 6, 5, 4, 3, 2, 1点を与える。周回獲得者には20点を加算する。
2. 第2日目は、獲得周回の優位性を考慮して、フィニッシュラインに到達した順序により順位を決定するロードレース方式とする。
3. 飲食料の補給は認めない。
4. 代車・代輪の交換は、認められる事故の場合に指定されたピット (PIT) においてのみ認められる。ピットの位置についてはコミュニケ及び下記に添付する特設周回コース図を参照すること。
5. ピット監察員及びMOTO移動審判によって確認された認められる事故の場合、最後の4周を除き1週のニュートラリゼーションが与えられる。ニュートラリゼーション適用後最初の中間スプリントではポイントを獲得することができない。

第2条 (失格・棄権)

1. 原則として、メイン集団より30秒遅れた選手及び、集団から離れて集団に復帰できないとコミッセルが判断した者は失格とする。
2. 競技を中止した選手は、コースから出て、速やかにゼッケンを外すこと。

第3条 (その他)

1. ジュニア選手のギア比の制限は翌年3月31日時点の年齢を以て適用する。レースの前後に適宜ギア比の検査を行うことがある。
2. 第1日目及び第2日目のクラス2の各組出走者の第1位はクラス1に昇格し、第1日目の昇格者は第2日目はクラス1に出走する。また、第1日目及び第2日目のクラス3各組出走者のうち、上位10% (学連登記選手のみを対象とし、小数点以下切上げ最大6名) はクラス2に昇格し、第1日目の昇格者は第2日目はクラス2に出走する。また、クラス3の各組について、出走者数が異なり、10%の人数に差が出る場合は、各組の昇格者は同一とする (組間の均衡を図るため)。また、欠場者が出て組間の人数バランスが著しく不均衡となった場合、組間の出走者の移動を行う場合がある。
3. RCSポイント総合順位のリーダーは、リーダーズジャージを着用してスタートしなければならない。
4. 公道を走行可能な装備を義務付ける。ベル、後方反射板もしくは反射テープは必須とする。

参加申し込みの際、以下を熟読し、申込みと同時に「内容に同意した事」とみなす。

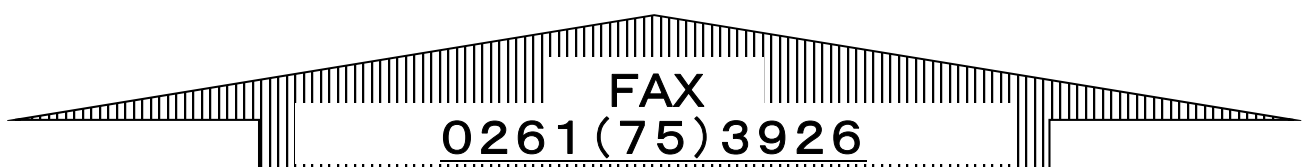
誓約書

日本学生自転車競技連盟 殿

下記大会参加にあたり、当チームの選手・監督・コーチ・メカニック・その他すべての自チーム員が以下のことを確認し、順守すること誓います。

- 1 UCI（国際自転車競技連合）・JCF（日本自転車競技連盟）規則を順守し、誠実かつスポーツマン精神に則りフェアな態度で自転車競技に参加すること。（UCI 規則 1.1.004, JCF 規則第 5 条 2.（4））
- 2 大会（競技中のみならず式典・公式練習等の付帯行事を含む）における参加者の肖像権は本連盟に帰属すること。（JCF 規則第 5 条 2.（9）準用）
- 3 規則に規定される仕事と責任に加えて、チーム監督は、スポーツ活動と競技者のチーム内の自転車スポーツ実践における社会的・人的条件の管理について責任がある。（UCI規則1.1.078）
- 4 チーム監督は絶えず組織的に、可能なときはいつでも、社会的・人的条件を改善する努力をしなければならない、そしてチームの競技者の健康と安全を守らなければならない。（UCI規則1.1.079）
- 5 チーム監督は、チームに所属する者あるいはいかなる役目であってもそのために働く者により規則が順守されることを保証しなければならない。
彼は他の者の模範とならなければならない。（UCI規則1.1.080）
- 6 すべてのライセンス保持者はレースのない時でも常にきちんとした服装をし、あらゆる場合において礼儀正しいふるまいをしなければならない。
すべてのライセンス保持者は、おどしや、侮辱や、下品なふるまいや、他の人を危険な状態におとしいれたりしてはならない、言葉、身振りや書いたものなどで他のライセンス保持者や役員やスポンサーや連盟、UCIおよび自転車競技全般の名誉や評判を傷つけてはならない。批評の権利は、穏健に、十分な動機があり筋の通った方法でのみ行使できる。（UCI規則1.2.079）
- 7 競技者はスポーツマンとしてあたえられた機会を守らなければならない。
競技者間の利害に関し、いかなる共謀や偽りや誹謗は禁止する。（UCI規則1.2.081）
- 8 競技者は最大限の注意を払って行動しなければならない。競技者が原因で発生した事故に関しては自分で責任を負わなければならない。
競技者は開催国における法律を順守しなければならない。（UCI規則1.2.082）

注意：大会要項は諸事情により変更される場合があるので、[JICF ウェブサイト](#)を随時チェックすること。



又は電子メール mail: yado@hakubagoryu.com

◎ お申込み先: 白馬五竜観光協会_電話0261-75-3131

申込期限: 6月28日(月) 必着

2021年度 全日本学生ロードレースシリーズ第2戦 白馬クリテリウムラウンド
宿泊申込書

2021年7月17日(土)宿泊

下記の内容で宿泊の申込をおこないます。

学校・チーム名			
ふりがな 代表者氏名			
住所	〒 _____ 都道府県 _____		
TEL (携帯)	- -	FAX	- -
宿泊人数	_____名 (男 _____名、女 _____名)		
備考	E-mail: _____@_____ (必ず記入すること)		

※人数の関係で飯森地区外の宿(白馬五竜方面など)となる場合があります。

※申込み後、試合の7日前までに必ず宿泊所の確認を行って下さい。

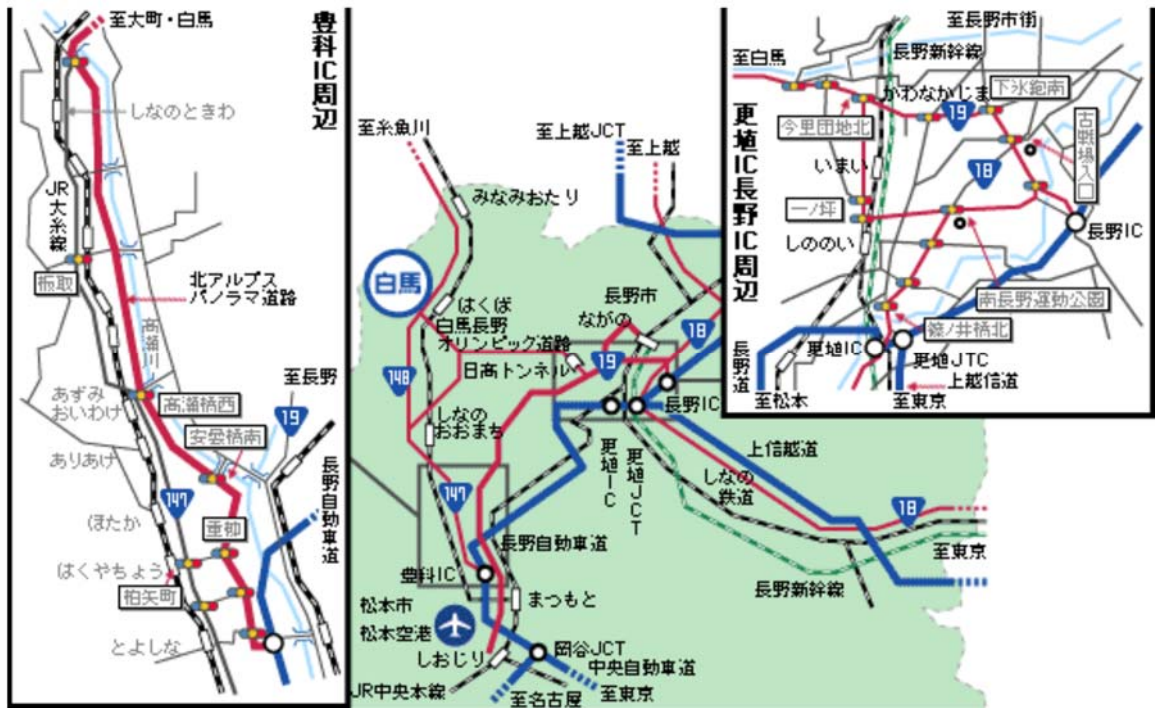
〈回答書〉

以下、会受け入れ側 記入

宿泊施設名			
住所	〒 _____		
電話			
費用総額	宿泊 @¥6,000 × _____名 = ¥ _____, 000		
宿泊代 1泊2食 @6,000(税込)			
7月16日(金)の前日宿泊、夕食のオプションなど、各宿泊先にてご相談に応じます。			

お問合せ先: ホテル丸大旅館(太田) 電話 0261-75-2150

アクセス



特設周回コース図 注:P1~P5はコース上のポイント地点名であり、ピット(PIT)ではない。

